

基本理念

鹿骨東小学校が、これまで築き上げてきた歴史と校風を継承し、保護者や地域の信頼に、応える経営を推進します。「すべての教育活動は、子供のためにある。すべての教職員は子供とともにあり、21世紀に心豊かにたくましく生きる児童を育てる。」という基本理念をここに確認します。

学校経営目標

- 笑顔があふれる学校・・・児童が学ぶ楽しさを味わい成長を実感できる学校、保護者や地域にとって、誇りと信頼がもてる学校、教職員が教育者としての喜びが味わえる学校
- 元気で活力のあふれる学校・児童が健康・安全・安心に過ごし、体力を向上させる学校
- 創造力のあふれる学校・・・児童も教職員も学ぶ意欲と創造力をもち、課題に挑む学校

学校教育目標

◎よく考え  
くふうする子  
・自ら学び、深く考える子

◎思いやりのある子  
・互いの人格を尊重し心豊かな子  
・自己肯定感の高い子

◎健康で明るい子  
・安全で健康な生活をこころがけ、体力のある子

◎ねばり強くやりぬく子  
・目標をもち、最後までやり遂げる子

具現化のための指導の重点

学力の向上(知)

- 基礎・基本の確実な定着のための学力向上アクションプランや電子ドリル等の活用
- 「九九マスター」「漢字マスター」の取組
- 授業のユニバーサルデザイン化
- 言語活動の充実
- 情報活用能力を育てるタブレット端末等のICT活用
- 家庭学習習慣の定着のための年3回のスタディーウィーク
- 確かな学力定着のための年35回のぐんぐん教室

心の向上(徳)

- 異学年交流による「挨拶マスター」「ハローマスター」
- 道徳教育の充実
- 自己肯定感を醸成するハイパーQUの活用
- もみのき学級と連携した特別支援教育
- 年3回の「江戸川っ子 家庭ルール」週間

体力の向上(体)

- 日常的な体力の向上を目指す「縄跳びマスター」の取組
- すすんで運動を楽しむ態度を育てる長縄集会・持久走記録会
- 保健指導、食育・給食指導等の充実
- 防災意識を高め、安全な生活を送るための安全指導

SDGs・教科担任制・ICT教育・特別支援教育の推進で共生社会の実現を目指します

- SDGsの視点に基づき読書科やオンライン交流を活用して探究的な学習を行い、課題を解決する力、自己の生き方を考えていく資質・能力を育む。
- 「鹿骨東小ふるさと学習プログラム」を実施し、郷土の伝統文化を大切にする児童を育てる。

環境教育・地域学習・他

チーム鹿骨東小として

国語・社会科

人材育成・資質向上

- キャリアに応じた力量のある教師 自己研鑽
- プロとして、専門性の高い教師 研究会への参加
- 深い児童理解ができる教師

読書科

連携

- 学校応援団 ボランティア 地域 家庭との連携
- 幼保小中連携 学びと育ちの連続性の重視
- 関係諸機関との連携